

▶ 2024. 1. 21 (日)

子どもはよく飛びはねています。
スーパーのレジなどで待っているときに、
お母さんのスカートの端などを握って
ぴよん、ぴよんとはねております。
とりわけ、小学3年生あたりまでの女の子に多いようです。
男の子ははねるというよりも、スーパーの中を駆け回っております。

スーパーの保安員：「ぼうや！
売り場では、走らないで下さいね。」

母：「こらっ、鉄也っ！
走っちゃいけないとひとつとるがに！」

母：「ねえ、さきちゃん！
スカートをひっぱっちゃダメだひとつとるにい、
ほれ、スカートがぬげてしまうがね…」

母：「こらっ、鉄也っ！
ひとりでスーパーの外にでちゃいけないがね！
くるまに当たったらどうすんの！」

母：「だからねえ、さきちゃん！
スカートをひっぱっちゃダメなの！
スカートぬげたらお母さん、どうしたらいいの？」

母：「こらっ、鉄也っ！
そんなところにすわりこんじゃだめだがにい！」
さきちゃん？
どしたの、
え、おしっこがしたいの？
そんなところでスカートぬいじゃだめだがに。
はい、あっちへいくから、おいで…
ああ、忙しい！ったく。」

しばし…

お母さんとその子ども達がレジにもどります。
レジのお姉さん：「お早く、お会計をお願いしますう…」

母：「あ、
はいはい、もうしわけありません…
ほれ、そんなことしてるから、豚肉を買うのを忘れたがね。
さきちゃん、豚肉をとってきて！」

さきちゃん：「はあ〜い！」
といて、元気に走ってきて、
さきちゃん：「はい、ママ

豚肉！」

母：「ん！？

あのねえ、さきちゃん

これねえ、鶏肉でしょうが…

でも、レジで待っているひとがいっぱいになったから、

鶏肉でもいいよ、

そのかわり、きょうは、鶏肉の”酢豚”だからね。」

じゃんじゃん！